

# 本県と台中市との友好交流協定の締結について

令和6年12月24日  
国際・経済交流課

## 1 協定締結式

- (1) 日 程 令和6年12月12日（木）
- (2) 場 所 台中市政府
- (3) 出席者 宮崎県：知事、県議会議長、県議会日台友好議員連盟会長など  
台中市：市長、市議会議長など

## 2 締結の経緯

県の事業による民間団体レベルでの交流や、駅名の漢字表記が同じ日南駅とリーナン駅とが昨年11月に姉妹駅の協定を締結するなどをきっかけとして、今回の協定締結の運びとなった。

## 3 協定の概要

本県と台中市は、相互理解を深め、両地域の発展に貢献するとともに、将来にわたってなお一層の交流を図るため、「観光、産業、教育、スポーツ、文化芸術などをテーマとした交流」、「行政関係者などによる相互訪問」、「経済、文化芸術など民間団体間の交流促進」に取り組む。

## 4 今後の取組

宮崎フェアの開催など、県産品の販路拡大や、サイクルツーリズムの推進による交流人口の拡大等に取り組む。

(参考) 台中市の概要

人口	約285万人（新北市に次いで台湾第2位）※2023年時点
面積	約2,214km <sup>2</sup>
農業	ポンカン、マーコット、タロ芋、ライチ、エリンギ、ドラゴンフルーツ、巨峰ブドウ、胡蝶蘭などを輸出
産業	台湾の精密機械の本拠地。大肚山の麓は「世界に影響を与える60km」のゴールデンバレーと称されており、世界で最も密度の高い精密機械クラスターを形成
観光	自然環境を活かしたウェルネスツーリズムやサイクルツーリズムを推進 ※世界的な自転車メーカーGIANT本社が台中市に所在
名産	太陽餅（タイヤンピン）、鳳梨酥（パイナップルケーキ）、タピオカミルクティー ※いずれも台中市が起源といわれている

(協定締結式の様子)

